

患者さん・ご家族のかたへ

当院では療養環境を整備することにより、転倒・転落の予防に努めておりますが、思いがけない転倒やベッドからの転落事故が起こることがあります。安全な入院生活を送るために、患者さんやご家族の方々と一緒に、転倒・転落の予防に努めますのでご協力をお願いいたします。

ベッド上・生活上の注意点

- ◇ベッドは座って床に足底がつく高さに調節しましょう
- ◇転落予防のためベッド柵を使用しましょう
- ◇ベッドの上で立ったり、身を乗り出したりしないようにしましょう
- ◇立ち上がりの際は、ベッド柵や手すりをつかみましょう
- ◇かかとを包む形で足に合った滑りにくい靴を履きましょう
- ◇オーバーテーブルはキャスターがついているので支えにすると危険です



いろいろな危険が潜んでいます！

◇治療に伴い・・・

お薬などの影響でふらつきや眠気が出る事もあります

◇点滴中・・・

点滴台はキャスターがついているので支えにすると危険です

◇手術やお産の後・・・

予想以上に体力や筋力が低下しているため、ふらつき転倒することがあります

◇車いすでは・・・

乗り降りする時は必ずブレーキをかけましょう

足を乗せるところに立つと危険です



一人で歩くのが不安な場合には遠慮せずナースコールしてください
転倒予防策へのご要望などがありましたらスタッフへご相談ください

ご家族の方へ

- ◇ご自宅での患者さんの情報や、実施されている転倒予防策などありましたらお知らせください
- ◇転倒リスクの高い患者さんに、離床センサーを使用させていただくことがあります。ご理解をお願いいたします。



医療安全推進部会